

読み書き算数塾って、どんなところ？

- 教室にはたくさん本があり、絵本や図鑑、マンガも借りられます。お母さんも借りられます。
- 3歳から週1回通って、詩や和歌や漢文を家で声に出して音読しています。(保護者から)
- 塾に通い出したら、毎日、家でも練習をする学習の習慣ができました。(保護者から)
- 苦手な数学をわかるところから、わからないところをていねいに教えてくれます。(中1)

塾で、なにが、できるようになりましたか？

- 初めての日、三好達治の詩、持統天皇と与謝野晶子の歌を覚え、見ないで言えました。(年長)
- 小学1年のとき、一輪車に乗れたことを五七五七七の和歌にできたのが、うれしかったです。(小1)
- 計算が速くなり、頭の回転が速くなり、話も上手にできるようになり、お父さんも喜んでます。(小2)
- 6年生までに習う漢字の入った文章350を読めるようになり、お母さんが驚いていました。(小3)
- 『嵐の中の灯台』を一冊読み終えたことです。中でも好きなお話は「笛の名人」です。(小4)
- 芹が谷公園でトンボやチョウを捕まえ、先生がバルサ材で展翅板(てんしばん)を作り、翅(はね)を展(の)ばし、標本にしました。コンパスや単位換算定規を作りました。次は顕微鏡作り、わくわくします。(小5)
- 開成・栄光に合格しました。塾でたくさんの課題図書を読んで要旨要約の練習をしました。(小6)
- 4年生の夏、長野へ引っ越し、電話とファックスで週2回決まった曜日・時間に同じ授業ができました。2年半毎週ずっと作文を書き続け卒業時、本にしました。小学校の成績もずっとトップでした。(中1)
- 先生と柳澤桂子の『すべてのいのちが愛おしい』を読んで、感想文田辺聖子賞に応募しました。ときどき図鑑や電子辞書で写真を見せながらの先生の話も面白くためになります。高校は芸術関係の都立へ進学希望。練習量を増やしたら、試験の得点が驚くほどアップしました。(中2)
- 小6から読み書き算数塾で英語を習い始め、中学では国英文法を始め国数英の3教科を習い、中3の夏、模試で国数英3教科偏差値70、高校は町高へ推薦入学。いま国立大学理系へ通っています。

みんな、どうして、できるようになるの？

- ♪ 「詩歌の暗誦」…先生のとについて詩歌古文漢文を声に出して読んで覚えます。
- ♪ 「漢字の読み」…先生のとについて6年までの漢字混りの短文350を読んで覚えます。
- ♪ 「要旨要約」…課題図書により、200字から400字づめ原稿用紙2枚～5枚にまとめます。
- ♪ 「速音読/計算力」…名作の速音読の練習を積みます/スピードと正確な計算力を習得します。
- ♪ 「作図数作文」…算数・数学の入試問題を毎週、言葉で考え、図と文を書いて、解いていきます。
- ♪ 「読み書き英語」…小学3年生から受講できます。英文読解英作文及び語彙文法を中心に英文を声に出して読み、英文を書いて覚え、日本語にし、日本語を英文にします。
- ♪ 「3者連絡帳」…毎回、生徒の進捗度理解度を先生が連絡帳に項目ごとに簡記し、そのコメントを保護者が確認し、今後の取組み対応要望等を先生宛に記す3者連絡帳です。